

## 「亀山鉄道文化講座～蒸気機関車からリニア中央新幹線まで～」

in 三重テラス 開催

明治23年（1890）、関西（かんせい）鉄道会社は、亀山市を横断するように四日市－柘植間（現在のJR関西本線）を開業しました。JR紀勢本線の分岐点である亀山駅は、機関区や操車場などの主要施設が隣接して三重県随一の規模を誇る鉄道拠点となり、亀山市は「鉄道のまち」として大いに栄えました。現在も、旧亀山機関区構内には、転車台や高架貯水槽などの蒸気機関車時代の名残を留める設備が保存されています。

全国的に蒸気機関車が消えゆく昭和40年代には、加太一中在家信号場間の「高堤防」が蒸気機関車撮影の聖地となり、「加太越え」の急勾配に力強く挑むその雄姿は、各地から訪れる多くの鉄道ファンを魅了してきました。

そして現在、亀山市ではリニア中央新幹線の亀山市内での停車駅設置に向けて積極的な運動を展開しているところです。

首都圏において、これらの多彩な鉄道文化を情報発信することにより、亀山市の知名度向上や集客促進などを図るため、三重県の首都圏営業拠点施設「三重テラス」において公開講座及び展示を実施します。

日 時： 平成26年9月15日（月・祝）13：00 ～ 9月16日（火）17：00

場 所： 東京都中央区日本橋室町2-4-1 浮世小路千疋屋ビル  
三重県首都圏営業拠点施設「三重テラス」2階イベントスペース

主 催： 亀山市

協 力： 三重県・(株)エムアンドエムサービス

内 容：

○亀山鉄道文化講座：平成26年9月15日（月・祝日）13時受付開始～16時30分  
開会13：30

講座①「三重県の歴史的鉄道構造物を探る」 13：40～15：10

講師 公益財団法人鉄道総合技術研究所情報管理部担当部長 小野田 滋氏

講座②「亀山市の鉄道遺産群について」 15：15～16：15

講師 亀山市まちなみ文化財室主査 稲富 正充

○展 示：期間中

・亀山市鉄道遺産パネル展示 ・リニア誘致パネル展示

・行政チャンネル「鉄道遺産」の放映等

入場無料

申込み・問合せ先

〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1

亀山市市民文化部関支所観光振興室 TEL 0595-96-1215 FAX 0595-96-2414

E-mail kankousinkou@city.kameyama.mie.jp